

© International Baccalaureate Organization 2021

All rights reserved. No part of this product may be reproduced in any form or by any electronic or mechanical means, including information storage and retrieval systems, without the prior written permission from the IB. Additionally, the license tied with this product prohibits use of any selected files or extracts from this product. Use by third parties, including but not limited to publishers, private teachers, tutoring or study services, preparatory schools, vendors operating curriculum mapping services or teacher resource digital platforms and app developers, whether fee-covered or not, is prohibited and is a criminal offense.

More information on how to request written permission in the form of a license can be obtained from <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organisation du Baccalauréat International 2021

Tous droits réservés. Aucune partie de ce produit ne peut être reproduite sous quelque forme ni par quelque moyen que ce soit, électronique ou mécanique, y compris des systèmes de stockage et de récupération d'informations, sans l'autorisation écrite préalable de l'IB. De plus, la licence associée à ce produit interdit toute utilisation de tout fichier ou extrait sélectionné dans ce produit. L'utilisation par des tiers, y compris, sans toutefois s'y limiter, des éditeurs, des professeurs particuliers, des services de tutorat ou d'aide aux études, des établissements de préparation à l'enseignement supérieur, des fournisseurs de services de planification des programmes d'études, des gestionnaires de plateformes pédagogiques en ligne, et des développeurs d'applications, moyennant paiement ou non, est interdite et constitue une infraction pénale.

Pour plus d'informations sur la procédure à suivre pour obtenir une autorisation écrite sous la forme d'une licence, rendez-vous à l'adresse <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

© Organización del Bachillerato Internacional, 2021

Todos los derechos reservados. No se podrá reproducir ninguna parte de este producto de ninguna forma ni por ningún medio electrónico o mecánico, incluidos los sistemas de almacenamiento y recuperación de información, sin la previa autorización por escrito del IB. Además, la licencia vinculada a este producto prohíbe el uso de todo archivo o fragmento seleccionado de este producto. El uso por parte de terceros —lo que incluye, a título enunciativo, editoriales, profesores particulares, servicios de apoyo académico o ayuda para el estudio, colegios preparatorios, desarrolladores de aplicaciones y entidades que presten servicios de planificación curricular u ofrezcan recursos para docentes mediante plataformas digitales—, ya sea incluido en tasas o no, está prohibido y constituye un delito.

En este enlace encontrará más información sobre cómo solicitar una autorización por escrito en forma de licencia: <https://ibo.org/become-an-ib-school/ib-publishing/licensing/applying-for-a-license/>.

**Japanese B – Standard level – Paper 2 – Reading comprehension**  
**Japonais B – Niveau moyen – Épreuve 2 – Compréhension écrite**  
**Japonés B – Nivel Medio – Prueba 2 – Comprensión de lectura**

Thursday 29 April 2021 (afternoon)

Jeudi 29 avril 2021 (après-midi)

Jueves 29 de abril de 2021 (tarde)

1 h

---

**Text booklet – Instructions to candidates**

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet accompanies paper 2 reading comprehension.

**Livret de textes – Instructions destinées aux candidats**

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret accompagne la partie de l'épreuve 2 portant sur la compréhension écrite.

**Cuadernillo de textos – Instrucciones para los alumnos**

- No abra este cuadernillo hasta que se lo autoricen.
- Este cuadernillo acompaña a la parte de comprensión de lectura de la prueba 2.

問題 A

著作権上の理由により削除。

著作権上の理由により削除。

問題 B

# 東京大学の<sup>ふくしま</sup>福島教授



この記事では東京大学の<sup>ふくしま</sup>福島教授をしょうかいします。<sup>ふくしま</sup>福島教授は最新の  
ぎじゅつを使って、バリアフリーの生活をどう作り出せるか、けんきゅうして  
います。

5 <sup>ふくしま</sup>福島教授は9才で両目が見えなくなり、18才で耳が両方とも聞こえなくな  
りました。(このように、目も見えないし、耳も聞こえない人は「もうろう者」と  
いいます。) <sup>ふくしま</sup>福島教授は、初めは思うように人とコミュニケーションができなくて、  
くろうしたそうです。でも、「やれるだけ やってみよう」というチャレンジ<sup>せいしん</sup>精神  
10 が強かったです。そして、<sup>ふくしま</sup>福島教授は高校三年生のとき、大学に進学<sup>しんがく</sup>しようと  
思いました。そのとき、父親は「無理して大学に行かなくてもいいよ。今まで  
大変だったのだから、好きな事をして、のんびり くらしていいよ。」と言  
15 いました。<sup>ふくしま</sup>福島教授はこれに反発して、東京都立大学に入学しました。もうろう者  
としては日本では初めての大学進学<sup>しんがく</sup>でした。

<sup>ふくしま</sup>福島教授は「ゆび点字」を使って会話をします。本で読む点字では6つの点を  
使いますが、その6つの点の代わりに、左手と右手の ゆびを3本ずつ使います。  
そばにいる通訳者<sup>つうやくしゃ</sup>が<sup>ふくしま</sup>福島教授のゆびをおして、タイプをすることで、文字を伝え  
15 ます。そうすると、<sup>ふくしま</sup>福島教授は「そうですね。」などと こえを出して返事を  
します。ゆび点字を考えたのは、<sup>ふくしま</sup>福島教授の母親のれい子さんです。今は全国の  
もうろう者が使っている、便利なコミュニケーション方法です。

20

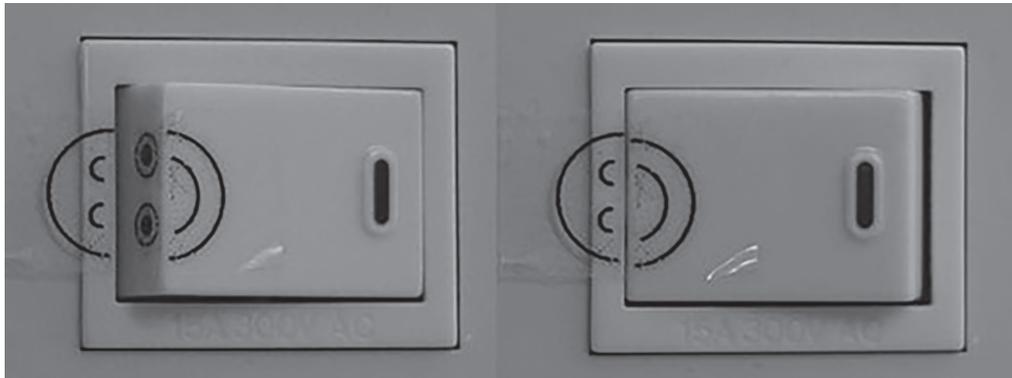
<sup>ふくしま</sup>福島教授は、文字を自動に点字に変えてくれるコンピューターを使って、大学のけんきゅうをしています。「科学の発展がすすんで、生活をささえる物ができて、便利になりました。それで、だれかにたよらなくてもできることがふえましたが、昼も夜も忙しくなりましたね。」と<sup>ふくしま</sup>福島教授はわらっていました。

25

<sup>ふくしま</sup>福島教授の今のけんきゅうは、バリアフリー社会についてです。現代社会には、いろいろなバリアがあります。例えば、道のつくりかたや家のたてかたに関する「物理的バリア」もありますが、じょうほうへのアクセスに関する「文化のバリア」、人の<sup>たいど</sup>態度に関する「心のバリア」もあります。このようなバリアについてしっかり考え、バリアをだんだんなくしていくのがけんきゅうの目的です。とても大切なけんきゅうですね。

問題 C

おんだん か ぼう し せんたく  
温暖化防止へ — かしこい選択 「クール・チョイス」



思わず けしちゃう しょうめい  
照明スイッチ

みなさんは、「クール・チョイス」を知っていますか。せいふが国民に「クール・チョイス」、つまり「かしこい選択」をよびかけています。目的は地球の温暖化をふせぐことです。最近開かれた「クール・チョイス・リーダーズ・アワード」で しょうをとった活動をいろいろ しょうかします。

- 5 <sup>にいがた</sup>新潟県にある<sup>いずもぎき</sup>出雲崎小学校の4年生は、特別しょうをとりました。まずクラスの全員で<sup>おんだん か</sup>温暖化について勉強して、それから、一人ひとりがアイデアを出しました。あいざわさんのアイデアは「雨水の集水口の下に<sup>はぐるま</sup>歯車をつける。そして、雨水が下におちるときに、その<sup>はぐるま</sup>歯車を回す。そして、水力発電と同じように発電をする。」というものでした。<sup>なが</sup>長野君は「クール・チョイスをする人にはバスや電車の料金を安くする。そうすれば車に乗る人が
- 10 少なくなるだろう。」と考えました。先生は、「<sup>おんだん か</sup>温暖化を<sup>ちきゅう</sup>地球の問題と考えないで、自分の問題ととらえることが重要です。そうすると、小学生も<sup>しんけん</sup>真剣に考えるようになります。」と話していました。

- 高校生の部では、<sup>かわむら</sup>河村さんと <sup>さたけ</sup>さたけ君の二人が しょうをとりました。二人は、フードデザインの授業で日本のフードロス、つまり食べられるけれども <sup>すてられる</sup>すてられる食品、について
- 15 勉強しました。そして、自分たちの市で <sup>ごみ</sup>ごみになってしまいう食料品を調査しました。そのけっか、新しいアイデアが出ました。アイデアの一つはイラストを使った<sup>ざいこかんり</sup>在庫管理ひょうです。これは家にもうある<sup>しょくざい</sup>食材を書きこむことができるので、スーパーでの<sup>むだ</sup>無駄な買い物をなくすための <sup>くふう</sup>くふうです。また、ケータイをいつも使っている若い世代のために、同じひょうをアプリにした「<sup>ざいこかんり</sup>在庫管理アプリ」も考えました。<sup>かわむら</sup>河村さんは、「楽しく <sup>かんきょう</sup>かんきょう
- 20 ほご活動に <sup>とりくめる</sup>とりくめるように考えたので、多くの人にアイデアを知ってもらいたい。」と話していました。

うつのみや いと い がわ しょうめい  
宇都宮大学の糸井川先生は、「思わず けしちゃう 照明スイッチ」をデザインしました。  
電気のスイッチをつけると、何かの目にギョロっと見られているようで、おちつきません。で  
も、スイッチを切ると笑顔えがおになるので、ついついスイッチをけしたくなります。糸井川

25 先生は、「みんなにしょうエネをよびかけても、なかなか行動につながりません。そこで、  
スイッチをおすのが楽しいから、おしたくなる、というデザインを考えました。」と説明しまし  
た。

かんきょうしょう ますだ  
環境省の増田さんからも、おもしろい発言がありました。「冬は、家族の一人ひとりが  
別べつの部屋にいるのではなく、みんながリビングに集まって、『ウォーム・シェア』を  
30 すれば、楽しいだけではなく、節電にもなりますよ。これもクール・チョイスの一つです。」

これからも一人ひとりが すずしい、かشこい「クール・チョイス」をするといいでしょう。

---

**Disclaimer:**

**Texts used in IB language assessments are taken from authentic, third-party sources. The views expressed within them belong to their individual authors and do not necessarily reflect the views of the IB.**

**References:**

**問題 B** 松村大行 ., 朝日学生新聞社, 2017. 「光と音 失っても世界とつながる」『朝日小学生新聞』 1 December. Source adapted.

[*Mr. Fukushima and two women image*] 朝日中高生新聞, 2015. [image online] Available at: <https://www.asagaku.com/chugaku/topnews/11184.html> [accessed 13 October 2020].

**問題 C** 沢辺雅俊 ., 朝日学生新聞社, 2017. 「温暖化防止へ かしこい選択」『朝日小学生新聞』 26 December. Source adapted.